

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しました。福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和3年5月14日

学 校 名 福井市殿下小中学校

校長氏名 小 辻 省 一

1 今年度の目標（学校の約束）

- ① 電気や水などの資源を大切に使います。
- ② ごみを減らし、リサイクルに努めます。
- ③ 美しい自然を守ります。

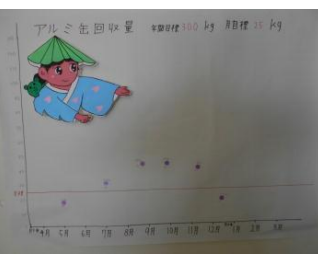
2 取組内容

- ① 節電・節水の取組
 - ・ すこやか委員会で、ポスターなどの掲示物を工夫し、節電・節水に対する意識を高める。
 - ・ メディア委員会で、放送によりISO実施（電気、水、ゴミ等に関する内容）の呼びかけをする。
- ② 地域と連携したリサイクル活動
 - ・ 毎週火曜日をアルミ缶回収の日と定め、月曜日にはすこやか委員会が児童生徒に協力を呼びかける。また、公民館にアルミ缶回収ボックスを設置し、地域の方にも広く協力を呼びかける。月末には計量し、グラフ化して掲示し、児童生徒の意識を高める。
 - ・ PTAや地域と連携して資源回収（年2回）を実施し、古紙・ダンボール等を回収する。
- ③ 美化活動
 - ・ 平和会（児童生徒会）本部で、地域の清掃奉仕活動（年1回）を企画し、実施する。
 - ・ さつき栽培では各自が一鉢担当し、水やりや剪定などの世話を責任を持って行う。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載して下さい。）

③の地域の清掃奉仕活動では、児童生徒が自分たちにできる清掃活動を企画し、地域のために主体的に活動に参加しようとする態度を身につける。（進んで参加）

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名	殿下小中学校		
1 今年度の目標（学校の約束） ① 電気や水などの資源を大切に使います。 ② ごみを減らし、リサイクルに努めます。 ③ 美しい自然を守ります。			
2 取組内容 ①節電・節水の取組 ・すこやか委員会で、ポスターを掲示し節電・節水に対する意識を高めました。また、メディア委員会の放送で、節電や節水についての呼びかけを行いました。 ②地域と連携したリサイクル活動 ・4月と10月に、PTAや地域と連携して資源回収を実施しました。 ・平和会(児童・生徒会)で、毎週火曜日をアルミ缶回収の日と定め、各家庭からアルミ缶を持ってくるよう呼びかけました。毎月の回収量をグラフ化し、子どもたちの意識向上を図りました。 ③環境学習および環境整備活動 ・5月にビオトープを整備し、6月にはそこでモリアオガエルの孵化を観察しました。 ・9月に県の環境アドバイザーをお招きして、学校近くの大味川で生き物観察会を実施し、身近な自然について学びました。 ・9月にクリーン作戦を実施し、通学路など地域の清掃活動を行いました。			
       			
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ③の環境学習では、身近な環境とそこに生きる生物との関係について理解を深めることができました。（相互性・多様性）			
3 見直し	【具体的効果】 ③平和会本部や委員会で、自分たちにできる地域の清掃奉仕活動を企画・実施することにより、環境美化の意識が高まってきています。 ③教科や総合的な学習の時間に、エネルギーや環境に配慮した生活について学んだり、野菜や花木を育てたり、身近な生きものを観察したりする活動を通して、環境保護への関心が高まり、地域を愛する心が育ってきています。		

	【改善点】 ・保護者や地域の方に学校での取組を今まで以上に広報し、協力を呼びかけるとともに、家庭や地域でも環境に対する意識を高めていきたいです。
--	--